

木頭学園便り

平成29年12月22日 NO. 14

校長室から

小 <http://e-school.e-tokushima.or.jp/naka/es/kito/html/>
中 <http://e-school.e-tokushima.or.jp/naka/jh/kito/html/>



長い2学期が終わりました。子どもたちが2学期学校に登校したのは、約80日間です。この間に、文化祭、弁論大会、新人大会、マラソン大会、駅伝大会、陸上記録会、音楽会、修学旅行、遠足、人権コンサート、ふるさと学習、その他さまざまな行事がありました。たくさんの行事を通して子どもたちは成長できたように思います。

さて、終業式では2つの話をしました。1つ目は「**家族の一員としての役割を果たそう。**」ということです。昔は、現在と比べて家事が不便だったこともあります。当たり前のように子どもたちが家の手伝いをしていました。家の仕事を手伝ったり、子守をしたり、掃除をしたり。私自身も小中学生の頃は田植えや稲刈り、畑仕事、風呂焚きなどを当たり前に行っていたように思います。そのことで責任感や忍耐力も身につけ、また、家族の役に立っているという満足感も得られたように思います。お手伝いは学校の勉強以上にたくさんのことを学ぶことができます。

冬休みは子どもたちも時間に少し余裕があると思います。新聞を取りにいくのでも、洗濯物をたたむのでも、何か一つ、家の人のお手伝いをして家族の一員としての役割を果たして欲しいと思います。

2つ目は「**メディアの使用時間を減らす。**」ということです。メディアとは、テレビやラジオ、ゲーム機やスマホ、タブレットのことですが、特にゲーム機やスマホの長時間使用は勉強だけでなく、体と心の健康においても悪影響があります。先日の学校保健連合会で学校医の田邊先生よりメディアの使用を1日2時間以内にする必要があることを教えて頂きました。冬休み中もメディアの使用を2時間以内に抑え、その分を運動や読書、勉強、家族や友達との会話等に充てて欲しいと思います。

冬休み期間中はクリスマスやお正月といった楽しいイベントもあります。普段会えない人と話をする機会もあるでしょう。楽しい思い出を作り、1月9日(火)の始業式には笑顔で元気に登校してくれるのを願っています。

生徒会役員改選

12月16日(金)に生徒会役員選挙があり、新しい生徒会役員が決まりました。来年1月から新しい生徒会活動が始まります。新役員さんの抱負は下記の通りです。期待しています。

会 長 瀬戸本花菜	私の得意分野を生かし、学校行事や朝会の司会をしっかりとやりたいと思います。学校の皆が活躍できる場所にしたいです。精一杯がんばります。
副会長 佐々木大奨	僕は副会長として、会長の補佐役の仕事をしてみんなが楽しく笑って過ごせるようにしていきたいです。全力でがんばります。
書 記 大西 快	書記なので会長や副会長をサポートできるようにしたいです。また、もっと小学生と中学生が交流できる場を増やしたいと思います。

活動の記録

12月5日（火）に神山町から4名の講師の先生方（地球写真家、林業経営者、里山みらい、プラットイーズ）にお越し頂き、**キャリア教育「おとなカタログ」**を開催しました。5年生から9年生が3つの班に分かれて、話し合い活動やフィールドワークを行いました。



食育授業「野菜を食べよう大作戦」



避難訓練



木頭地区学校保健連合会



小学校マラソン大会

（優勝者 低学年の部 岩佐仁誠，中学年の部 平川海音，高学年の部 平川香鈴）



保育実習（きとうこども園の子どもたちと交流をし、木頭地区の赤ちゃんのおむつ交換を体験しました。）



8年生林業体験



9年生糖尿病予防教室



9年生紙漉き体験